

ヒストリー まちの碑STORY

あちこちに点在する石碑やモニュメントには、そのまちのたどってきた歴史や物語が刻まれ、まちに厚みを加えています。



15 おしどり塚
約780年前、鷹を使って捕らえたつがいのおしどりをこの地に葬ったことから、おしどり塚と呼ばれる。



16 駅前の噴水
駅前の噴水には、佐野市の鳥であるおしどりのモニュメントが設置されている。



17 司馬遼太郎石碑
作家司馬遼太郎は、昭和18年に学徒出陣し、佐野で終戦を迎えた。



18 現存するつるべ井戸
場所は皆さんで発見してください。



19 こんな所に神社が・・・(その1)



20 神社が・・・(その2)



21 神社が・・・(その3)



22 芭蕉あやめ塚句碑
1756年に芭蕉門下の俳人たちによって建てられた。芭蕉最古の句碑との説もある。



23 佐野小校門
明治31年に建てられた佐野小学校の校門には、佐野尋常高等小学校の文字が刻まれている。



24 まちなかの地藏堂
まちの片隅で、ひたすら洪さを放っている。



25 興福寺山門
精緻な彫刻が山門を飾っている。



26 現役の銭湯
旧50号に面して建つ銭湯みどりの湯。



27 電柱
繁華街の電柱に昔の名残をとどめる「花町」の表示。



28 電話番号標
家の軒下に架かる3桁の電話番号標。古い家に見られる。

エコ路地～

「私自身、町育ちのせいか、佐野の露地から露地へ通りぬけるのが、たまらなく好きだった。」(司馬遼太郎「私の関東地図」より)



29 東武線をくぐるレンガのトンネル



30 武家屋敷を想わせる風格ある路地
板塀と白い漆喰壁、常緑の生垣の緑が美しいコントラストをなしている。



31 飲食店街が建ち並ぶ路地
路地を挟んで大衆的な飲食店が軒を連ねる。奇妙に曲がった電柱も・・・。



32 三日月通り
パン工場、寿司屋など色々な業種がミックスして建ち並ぶ。



33 路地奥の餃子店
人がやっと通れる路地の奥で営業する餃子屋さん。



34 住宅街の路地



35 三日月神社
通りに面した狭い空間を抜けると、奥には神社が鎮座する。



36 正田鍛造所
六角釣灯籠などの市指定文化財がある。地名も金吹町。



37 若林鍛造所



38 電話ボックス



39 電話ボックス

鋳物製の電話ボックスが市内に設置されている。



40 栗崎鋳工所
あてやかな朱銅の鋳物も手がける店舗と工場。



創造しいまち
まちなかの南部から東部にかけては、鋳物工場や人形店、建具屋などのクリエイティブな世界が息づいています。



41 五重塔の模型制作
建具師が城や五重塔、みこしなどの模型の制作に打ち込む工房。作品は市内の公共施設や信用金庫などに飾られている。



42 鋳物工場の昔と今
佐野鋳造所のかつての工場の一部は、敷地内に保存されている。



43 人形店 日光東照宮の造営後、職人が佐野に住みついたのが人形作りの始まりといわれる。



44 旧商店の木製看板



45 肉屋さんの店内の鹿のはく製
場所は皆さんで発見してください。



46 鉄製門扉
サビが自然の造形的な美しさを出している。



47 スズラン灯
かつて駅前通りに設置されていたスズラン灯が保存されている。

プレイ 面白ディスプレイ

街中で見つけた遊び心あふれるディスプレイなどを集めてみました。



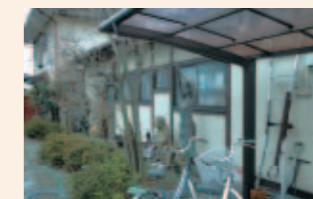
48 お茶屋さんの巨大なツボ
お茶を保存するためのものではないとのこと。



49 寿司屋さんの狸



50 喫茶店
懐かしいコーラ1リットルボトル。



51 工房のフィギュア



52 神社の蛇の置物
リアルさが肝を冷やす。